

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201778
事業所名	グループホーム田苑そよ風

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	小学校で行われる町内の祭りに出かけ、地域の方と交流している。地域の方(退所した利用者家族が管理者を推薦)からの介護相談にも対応し、関係施設への橋渡しも行っている。24時間稼働の工場に災害時の連携を依頼し、頼りになる存在となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	利用者、家族、地域代表、市職員、地域包括支援センターの参加で、制度通りの運用がある。行事報告に留まらず、健康状態から、家族の面会回数等、詳細な報告を行い、参加者から多くの意見・質問・アドバイス等もらえる工夫を行い、活発な意見交換の場づくりに努めている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	運営推進会議でホームの活動報告を行い、運営に関する相談をしている。適切な助言と指導をホーム運営に反映させている。市職員とは良好な関係を構築している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	年4回の家族会、年内3回の食事会には多くの家族が参加している。、職員総出で早朝から準備した昼食を利用者を囲んで食べながら、顔見知りになった家族が打ち解けて話せる機会を作り、率直な意見・要望をもらっている。運営推進会議の後の交流会でも意見聴取を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。